

みんなが みんなのために できること

久米南町
まちづくり活動の『いろは』



久米南町のまちづくり



住民みんなが幸せに暮らすこと。それはみんなの願いです。
親子、夫婦、親戚、友達、ご近所さん、仕事仲間、、、
自分と一緒に町で暮らしている人たちを、もっと幸せにしてあげたい。
久米南町では、そんな思いをいろいろな形で実現する活動を応援しています。
みんなが主役になって、みんなの久米南町での暮らしを豊かなものにしましょう。

自主的な活動の大切さ



みなさんの幸せはどんなものですか？それは十人十色、様々な形です。
だからこそ、いろんな人の幸せを両立させるのは難しいこと。
なので、ちょっとした困りごとの解消、ほんの少しのおすそ分け、小さな支え合いの積み重ねが大切です。
みなさんそれぞれが考え、自主的な行動を起こすことがみんなの幸せにつながります。

毎日がきっかけ



小さな支え合いの積み重ね。実はすでにみなさんが毎日されていることです。
ちょっと立ち止まってみると、たくさんの人と支え合って暮らしていることがわかるはず。
ただ、時代は変化し、高齢化が進み、みなさんを取り巻く環境は変化しています。
毎日、自分の周りで起きることを観察してみると、新たな支え合いの芽が出ていることに気づきます。

*まちづくり活動に関する窓口

久米南町役場 産業振興課 TEL : 086-728-2134
MAIL: sangyoshinko@town.kumenan.lg.jp

*久米南町内のまちづくり活動についての情報 (web)

<https://www.town.kumenan.lg.jp/living/civic-activity/index.html>
(久米南町役場HP くらしの情報/住民活動のページ)



活動までの流れ

あなたの頭の中で「誰かを喜ばせたい!」「こんな活動がしたい!」と考えたときに、どんな行動をとるべきか、その流れをまとめてみました。



計画づくり



まずは計画づくり。
活動をしたと思った動機は何だったのか、目的は何か、誰を喜ばせる活動なのか、いろいろな角度で整理してから、どのような活動をするのか決めていきましょう。

→ ③ページへ

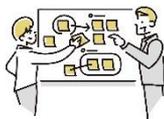
活動する



計画したことを実践。
誰かの役に立つことは人間誰もが心地よいこと。
このとき難しいことは考えず、とにかく自分も楽しんで活動しましょう。

→ ④ページへ

ふりかえり



活動が終わったら点検。
そもそも計画していたことは実現できたか、想定外だったことはなかったか、視野を狭めたり、広げたりしてふりかえてみましょう。

→ ⑤ページへ

見直し



点検した内容をもって修正。
あまり馴染みのない行為ですが、日々人間が生きるために自然とやっていることです。
活動に関係した人たちに、点検結果と見直しの方向を共有することが大切です。

→ ⑥ページへ



計画づくり

活動を始める前に丁寧な計画づくりをしましょう。
これにより、一緒に活動してくれる人や、支援してくれる人が関わりやすくなります。



進め方

- ・「誰のため」「何のため」の活動なのか整理する

まず、誰の困りごとを解決するのか、誰を豊かにするのか、それによって自分たちは何が得られるのか、最初に整理しましょう。唸って考える必要はありません。そもそも活動の動機になるものを素直に挙げましょう。

- ・「いつ」「どのように」活動するのか整理する

上記はいわゆる活動理念。理念が定まったら時系列に沿って活動内容を考えてみましょう。
できれば数年単位の長い目線で、少なくとも1年間の内容を考えます。後から変更することは問題ありません。

注意点

- ・まちづくりの定義を見失わない

小さな支え合い、幸せの共有、これがまちづくり活動です。一生懸命に考えすぎて、いつの間にか豊かさを失っていませんか？
まちづくり活動に多くのお金や、大胆な野心は必要ありません。誰かと自分の喜びが共存するように考えましょう。

- ・仲間づくりを見据える

誰かのために、同じ目的を持って活動していると、いつの間にか仲間が増えていくもの。
自分の理念や活動内容を大いにさらけ出す必要はありませんが、いつでも表現できるように整理しておきましょう。



活動する

計画して整理した内容を実行に移しましょう。
急なアクシデントなど想定外なことは活動に付き物。最も大切なのは理念です。



進め方

- ・計画した内容を実行する

少なくとも1年間の計画を立てた場合、目先の活動はその一部となります。
活動の細部に注意を払うよりも、「誰のため」「何のため」の活動なのか、その点に留意しながら活動しましょう。
想定外なことが起きても動揺せず、次に活かせば良いだけです。
難しいことは考えず、とにかく自分も楽しんで活動しましょう。

注意点

- ・柔軟性を持って活動する

一生懸命に活動していると、仲間同士の主張が異なり、衝突してしまうことも。
目指すゴールは同じでも、いろいろなルートがあるのは当たり前。活動しながらお互いを理解していくことが大切です。

- ・広い視野を持って関係者に接する

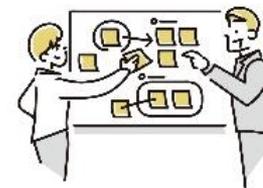
活動によっては行政への手続きなどが必要になることもあります。
自分の目的を達成することに集中してしまいがちですが、そのためにはいろいろな立場の人の力を借りなくてはなりません。
そのことを忘れず、冷静に人との関わりを持ちましょう。

*もしもの時のケガや事故のために、イベント保険への加入も検討しましょう。
詳しくはインターネットで検索、もしくは近くの金融機関にお問い合わせを。

* イベント等で火器を使用する場合には、消防署への届出が必要です。
詳しくは 津山圏域消防組合消防本部 (TEL 0868-31-1119) に確認をしましょう。
また、イベントの内容によって各届出が必要な場合があります。
事前に調べて確認しましょう。

ふりかえり

計画していたことは実現できたか、想定外だったことはなかったか、
 体裁としてのふりかえりではなく、自分たちが活動を継続していくために点検をしましょう。



進め方

- ・定期的な点検をする

活動が終わるごとに毎回ふりかえりをするのは、時間的に難しいこともあると思います。

1年間の計画を立てたなら、一連の活動が終わった後でも良いでしょう。

まちづくり活動という緩やかなものにも、ふりかえり（検証）という堅苦しく仰々しいものは不向きだと思われそうですが、この作業をうまくおこなうことで、みなさんの活動が間違いなく効果的で継続的になります。

注意点

- ・すべて肯定的に捉える

もし仲間と一緒に活動している場合、このふりかえりの時間はお互いの悪いところを探しがち。

それでは仲たがいの種を作ってしまう意味のない、むしろ活動する上で逆効果の時間となってしまいます。

理想としていた活動が実現できなかったとしても、お互いを個別に評価するのではなく、

全体としての検証について、全員が前向きに責任を持っておこないきましょう。

- ・それぞれの意見を聴く

仲間と一緒に活動しているのであれば、このふりかえりの時間は最も重要な時間と言っても過言ではありません。

目的や理念に共感して集まった仲間たちは、この時に意見の擦り合わせをしましょう。

そして、それぞれの意見をしっかりと聴いて、自分の価値観を広げていきましょう。

*自分たちだけで活動をふりかえるのは難しいという方へ、
 外部の人に入ってもらって客観的に検証してもらうことが効果的になることも。
 まちづくり活動に関する窓口（久米南町役場 産業振興課）に相談してみてください。

*親しき中にも礼儀あり。仲間内での話し合いの進め方は実はとても繊細です。
 キーワードとして「ファシリテーション」という言葉を調べてみましょう。
 協議が円滑に進むようなヒントが得られるかも。

見直し

小さな支え合いを末永く続けること。これがまちづくり活動の基本です。活動をふりかえった時に、誰かが負担を感じていたり、本来の目的とずれていたりしませんか。変化すること、特に規模を小さくすることは悪いことではありません。



進め方

- ・修正点を定めてまた活動につなげる

ふりかえりを経て見直すポイントを定めましょう。時代は変わり、みなさんを取りまく環境は変わっています。そう考えると、いつまでも同じことを繰り返すのは相応しくありません。変化は当たり前なのです。次の1年、さらにその先の活動のための修正をしましょう。

注意点

- ・理念と活動内容の整合性

見直す上での重要なポイントとして、活動内容の細かい部分を挙げる人が多いですが、もっと俯瞰した見方も必要です。みなさんが共有している活動理念も、その修正対象として挙げるべきです。活動を継続するためには、環境の変化に適応しなくてはなりません。

- ・肩の力を抜いて進める

ここまでの一連を経ると、自分や仲間がいつのまにか一生懸命になり、肩の力が入り、当初の目的を見失うことがあります。「誰かの支えになること＝誰かが負担を被ること」になってしまえば、豊かとは言えません。ふりかえりで見直しをしながら、仲間と自分の状態を注意深く観察しましょう。

* 自分の周りの変化はもちろん、町全体としての環境の変化に相応しい活動をおこないましょう。

参考：久米南町 人ロビジョン

https://www.town.kumenan.lg.jp/administration/planning/tihou_sousei/documents/jinkoubijyonkaitei.pdf

久米南町 振興計画

https://www.town.kumenan.lg.jp/administration/planning/sinkou_keikaku/6th_sinkou_plan.html



人ロビジョン



振興計画

久米南町の施設

まちづくり活動に使用できる行政施設を以下にまとめました。
それぞれ利用条件がありますので、詳しくは各窓口にご相談ください。



久米南町コミュニティセンター

窓口：久米南町教育委員会

TEL 086-728-2711



道の駅くめなん

窓口：NPO法人ロハス
ホームタウンネットワーク
(指定管理者)
TEL 086-728-3553



久米南町文化センター

窓口：久米南町文化センター事務所

TEL 086-728-4321



くめなん美しい森

窓口：久米南町役場 産業振興課

TEL 086-728-4412



久米南町民運動公園

窓口：久米南町民運動公園管理事務所

TEL 086-728-4123



リゾートセンター治部邸

窓口：NPO法人らんたん
(指定管理者)
TEL 086-728-2677





みんなが
みんなのために
できること

久米南町まちづくり活動の『いろは』

令和6年3月 制作